

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年3月31日

事業所名：運動療育センターすきっぷ 香椎浜教室

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	67%	33%	◎人数に合わせてグループ分けするなど、接触のリスクを避けたり密にならないように工夫している	10人定員でのスペースはクリアしているが、より安全に活動出来るように配置等の工夫を行っていく。
	2 職員の配置数は適切である	67%	33%	◎少ない時がある ◎必要配置以上のスタッフを配置し、目が行き届くようにしている	必要配置は日々、クリアしております。利用者の状況によってスタッフを増やせるにしていける。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	50%	50%	◎建物の構造上、玄関に段差がある ◎四肢に不自由な利用者がいない為	必要があれば簡易スロープ等、設置をする。室内には玄関以外、段差もなくトイレには手すりや台を設置している
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	100%	0%	◎正規職員全員でモニタリング会議を行い、課題・支援の方向性を話し合い、各児童にあった支援を行っている ◎毎日の朝礼、終礼に加え、申し送ノートを活用して情報を共有するように徹底している	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	◎年に1回保護者アンケートを実施している、アンケートをもとに会議を行い改善に努めている	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	◎毎年ホームページで公開している	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	50%	50%	◎他事業所のスタッフが見学に来ることはあるが、それ以外はまだ見たことがない	コロナ禍の為、無し。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	◎外部研修、事業所内研修を実施している	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	◎正規職員全員でモニタリング会議を行い、課題・支援の方向性を話し合っている。また、面談時に保護者様にもお伝えし、保護者様が抱える課題を聞き、目標設定を行っている。出来る限り、利用者本人にも目標を話し、一緒に考え、計画作成を行っている	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	83%	17%		アセスメントツールはあるが、現在、より良いものに改善中。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	◎昼礼の際、その日の児童にあったプログラムを考え、支援している	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	◎毎月持ち回りで職員が予定を立案している	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	◎平日は集団運動を主として行い、休日は子どもたちが様々な経験が出来るような内容を設定している	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	◎モニタリング会議を実施し、一人一人に合った計画を作成している	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	83%	17%	◎子どもたちが午前中から休日や長期休みは、あまり出来ない ◎毎日の昼礼にてその日のプログラムや職員配置について話し合い、各々の役割に加え全体の把握が出来るよう情報を共有している ◎昼礼の際、その日の利用児童に合ったプログラムを考え、役割分担を行い支援している	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	◎毎日終礼を行い、連絡・振り返りを実施している ◎毎日の終礼にて詳しく振り返り、改善点や連絡事項など共有している ◎休みの人にも伝わるように申し送りノートを活用している	
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	◎毎日、保護者様へ記録を作成。終礼を行い、振り返り、支援の改善について話合っている ◎個別支援計画書に沿った支援が出来ているか、管理ソフトを使用して毎日記録を残して保護者様に公開している		

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	◎概ね半年ごとにモニタリング会議を行い、評価・支援計画の見直しを行っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	◎可能な限り、児童発達管理責任者と担当で参加している	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	100%	0%	◎保護者様を通して学校との連携を図っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	67%	33%	◎現在、医療的ケアが必要な方ご利用されていない ◎保護者を通じて行っている ◎現在、医療的ケア児の受け入れはない	現在、医療的ケア児の受け入れはなく、必要があれば、連携体制を整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	83%	17%	◎保護者様を通して連携できるようにしている	保護者様を通して連携できるようにしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	67%	33%	◎現時点では、移行された方はいないが、該当する方がいる際は提供する ◎まだそのようなケースを経験していないので未実施 ◎現在までに移行した児童はいないが、連携できるように、整えている	現時点では、移行された方はいないが、該当する方がいる際は提供する。 現在までに移行した児童はいないが、連携できるように、整えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	50%	50%	◎今現在、連携する状況にないが、連携できる体制を整えている	今現在、連携する状況にないが、連携できる体制を整えている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	17%	83%	◎コロナ禍の為、連携はない ◎コロナ禍で未実施	コロナ禍の為、連携はない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	50%	50%		コロナ禍ではあるが、研修・セミナーに参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	◎送迎時の連絡・相談・日々の記録、面談等で共通理解ができる体制を整えている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	50%	50%	◎ペアレント・トレーニングは実施していないが、対応に関する助言などは行っている ◎必要に応じてペアレントトレーニングを実施している	面談時にお話しさせて頂き、家庭と連携が可能であれば実施させて頂いている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	◎契約時にお話しさせて頂いている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	◎送迎時や電話・面談にて対応、支援を行っている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	17%	83%	◎コロナ禍の為未実施 ◎コロナ禍の為、現在実施していない	コロナ禍前は実施していた。 コロナ禍の為、現在実施していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%		
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%		

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	17%	83%	◎コロナ禍の為未実施 ◎コロナ禍の為、現在実施していない	コロナ禍の為、現在実施していない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	83%	17%		研修の機会を設けている。職員のスキルアップに繋がってほしい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		